

ニホンリス

(2004年3月15日午前9時ごろ 泉岳少年自然の家)

にほん す おお せんちめーとる
日本にだけ棲んでいます。大きさは20 c m ほど。

まつ み こんちゅう た
ドングリや松の実、昆虫などを食べます。冬眠はし
ないで、あき ふう た つち なか
ないので、秋のうちに冬に食べようと、土の中にドン
グリをう め て た
グリを埋めて貯めておくのですが、せっかく貯めたのに、
よく埋めた場所をわす ばしよ わす
忘れてしまいます。でも、埋めてくれ
たおかげで、わす め た
忘れられたドングリは芽を出し、やがて
ドングリをみの き ぎ もり せいちょう
を稔らせる木々や森へと生長します。

みがる き えだ えだ だい
とても身軽で、木の枝から枝へ大ジャンプをしたり、
き みき お もり にんじゃ
木の幹をスルスルと下りてきたりと、「森の忍者」とも
よ
呼ばれています。

てき み ねんちゅう は まつ すぎ き
敵に見つからないよう1年中葉のある松や杉の木の
たか き えだ かわ かたち
高いところに、木の枝や皮でフットボールのような形
とおお す つく
と大きさをした巣を作ります。

そうちょう ゆうがた まつばやし おお もり
早朝や夕方、松林やドングリの多い森をお散歩す
あ
ると会えるかもしれません。

